



即興型英語ディベート

★★全国大会出場★★



香住丘高校英語科では、準備型英語ディベート（1つの論題について数か月をかけて準備し、ディベートを行います）の他に、即興型英語ディベートにも取り組んでいます。今回は即興型ディベートについてご紹介します！



即興型ディベートとは？

- ① 試合ごとに論題（ディベートテーマ）が変わります！
（社会的な話題についての知識が必要！）
- ② 準備時間15分（or20分）で各自がスピーチをします。
（論理的に英語で話し続ける能力が必要！）

令和6年3月22～24日に東京の国立オリンピック記念青少年総合センターで、第13回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯（全国大会）が行われました。本校は福岡県代表として出場し、英語科2年生の3人が大舞台に挑みました！

出場者：大坪 由吏雅（平野中出身）
 新出 園華（原中央中出身）
 松野下 伸（和白丘中出身）

全国大会の論題

- 「学校は生徒が生成AIを使用するのを認めるべきである。」
- 「政府は公務員がストライキを行うのを認めるべきである。」
- 「子どもが犯罪を行った場合、その親も罰するべきである。」
- 「政府は積極的差別撤廃措置を廃止すべきである。」など。

